

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 17 日 (2005.2.17)

【公開番号】特開 2001-6687 (P2001-6687A)

【公開日】平成 13 年 1 月 12 日 (2001.1.12)

【出願番号】特願 平 11-174998

【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 M 4/74

B 2 1 D 47/00

C 2 2 C 11/06

H 0 1 M 4/66

【F I】

H 0 1 M 4/74 B

B 2 1 D 47/00 H

C 2 2 C 11/06

H 0 1 M 4/66 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 11 日 (2004.3.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いに平行な複数条のスリットを断続的に鉛合金シートの長手方向に沿って千鳥状になるよう形成するとともに、互いに平行に隣接しあうスリットにより形成される線条部を鉛合金シート面から表裏両方向に交互に凸状に突出するよう塑性変形させた後、この鉛合金シートを幅方向へ展開伸張することにより形成した網目部と、前記網目部の一辺に接して設けた格子耳部を形成した上枠骨と、前記網目部の他の一辺に接して設けた下枠骨とからなる格子体を備えた鉛蓄電池において、前記上枠骨と前記網目部との結節部の幅寸法 (A) および前記下枠骨と前記網目部との結節部の幅寸法 (B) よりも網目部を形成する格子結節部の幅寸法 (C) とを小さくしたことを特徴とする鉛蓄電池。

【請求項 2】

下枠骨と網目部との結節部の幅寸法 (B) を上枠骨と前記網目部との結節部の幅寸法 (A) 以下としたことを特徴とする請求項 1 記載の鉛蓄電池。

【請求項 3】

鉛合金シートは Sn を 0.6 ~ 2.0 wt % 含有する Pb - Sn - Ca 系合金の圧延体からなることを特徴とする請求項 1 あるいは 2 に記載の鉛蓄電池。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【課題を解決するための手段】

本発明は上記目的を達成するために、互いに平行な複数条のスリットを断続的に鉛合金シートの長手方向に沿って千鳥状になるよう形成するとともに、互いに平行に隣接しあうス

リットにより形成される線条部を鉛合金シート面から表裏両方向に交互に凸状に突出するよう塑性変形させた後、この鉛合金シートを幅方向へ展開伸張することにより形成した網目部と、前記網目部の一辺に接して設けた格子耳部を形成した上枠骨と、前記網目部の他の一辺に接して設けた下枠骨とからなる格子体を備えた鉛蓄電池において、前記上枠骨と前記網目部との結節部の幅寸法（Ａ）および前記下枠骨と前記網目部との結節部の幅寸法（Ｂ）よりも網目部を形成する格子結節部の幅寸法（Ｃ）を小さくした構成とすることにより、格子網目の結節部でのクラック発生を抑制して長寿命の鉛蓄電池を得ることができる。